

群馬中小企業家同友会 青年部7月例会

専門家が語る

日本一わかりやすいBS講座

講師:税理士事務所sky
代表 小林 潤 氏(伊勢崎支部)

7.18 木

18:50~21:00



01

貸借対照表
(BS)とは何か?

02

課題を
見つける方法

03

グループ討論
何をすべきか

日時: 2024年7月18日(木) 18時30受付 18時50分~

会場: 群馬同友会事務局 前橋市西片貝町1丁目300-5 ルアン第二ビル

参加費: 1,000円(終了後の懇親会は実費)

★下記の用紙にて、7月12日までに事務局へご連絡をお願いします。【先着30名】

青年部7月例会 参加申込用紙

会社名 _____ 氏名 _____

役職 _____

同友会事務局 TEL:027-232-0001 FAX:027-232-0666

輝!!鶴の花塾

第1講 女性活躍のために、皆さんの会社、定着率はどうですか？

第2講 共に生きると決めたあの日 ～奥様の活躍とは？～

7/19 金 テクノプラザおおた 4F
18:30開始 20:30終了 (18:10～受付) (研修室3)
太田市本町29-1 TEL:0276-50-2100

第1講 女性が働き続けるために必要なものは？

苦勞して求人活動をした若い世代が、数年で退職してしまう。こんな経験をした方は多いのではないのでしょうか？現代社会の20代、30代女性において、働き続けるために必要なものとして、「十分な給与を得られること」、「心理的安全性が確保されていること」という統計が発表されています。この「心理的安全性」とは何なのか？気遣いしなくてはならないことなど、女性視点での意見を伺います。

講師 コミュニケーションサポート 代表 齋藤 由起子氏
(株)アリサテック 代表取締役 佐藤 ジゼレ氏

第2講 社長夫人のリアルな日常から変わるべきことを学ぶ

多くの中小企業では、奥様が会社のお仕事を手伝っていらっしゃいます。ご家庭だけに限らず、会社でもご主人のサポートをされている社長夫人は、従業員には「社長夫人」として見られ、社長の支えとなっている反面、心の中では過去の経歴を生かして、サポートすることになった社長夫人の苦悩を赤裸々に語っていただきます。

講師 ビオエナジー(株) 監査役 澤浦 幸子氏 (有)妙義ナバファーム 取締役 黛 佐予氏

※今回の例会は2グループに分かれ、前半と後半で入れ替えて受講していただきます。

◎ 会員の奥様も是非ご一緒にご参加ください!! お子様同伴も可能です。

出欠連絡表

7月例会に 出席 ・ 欠席 会社名 _____

懇親交流会に 出席 ・ 欠席 氏名 _____

(元ちゃんホルモン 太田市新島町937 TEL:0276-55-4421)

● 同伴者の有無(同席される場合は○をお願いします)

ご婦人 ・ お子様(名)

各講で質問タイムを実施します。各分野で聞いてみたいことを下記に記入をお願いします。

厳しい時代に負けない企業づくりを実践しよう！

第29期「経営指針をつくる会」参加者募集！

～「継続は力なり」参加するたびに会社が強くなる！～

同友会では「経営理念」「経営方針」「経営計画」の3つを総称して「経営指針」と呼んでいます。経営指針を作成する事は、航海に例えればその目的を全乗組員に明らかにし、航路と航海日程、航海図や羅針盤を整備し、トップである船長以下、全乗組員が力を合わせて目的地に進むということです。

同友会では会員同士、切磋琢磨する中で指針書を成文化し、社内へ指針書の浸透を図っていきます。環境変化を正確に分析し、自社の強みを伸ばし、弱みを補い、全社一丸となって強靱な会社をつくるために、是非「経営指針をつくる会」にご参加ください！

群馬中小企業家同友会
経営労働委員長 小坂橋哲也

- 期 日 2024年8月～2025年2月にわたる全6講（2日×6回）
各講とも初日は午前9時開会、2日目は午後5時までを予定
- 会 場 ①前橋問屋センター会館 前橋市問屋町2-2 TEL:027-251-1175 [1講]
②ピエント高崎 高崎市問屋町2-7 TEL:027-361-8243 [2・3・4・5講]
③未 定 [6講]
- 参加条件 1, 是非とも「成文化」し、浸透させたいという強い熱意のある方
2, 全日程に参加できる方（原則として）
3, 自社の財務内容の必要な部分を公開できる方（秘密は厳守します）
★幹部の方と一緒にご参加ください。もちろん1人での参加もOKです。
★申込者が都合で欠席となってしまう場合は、代理出席も可能です。
★全講受講者+α、部分的な追加参加も受け付けます（1名1日1万円）。
★補講（2～3回）では、個別指導も受けられます。
★初参加者と連続参加者のプログラムを一部分けて実施します。
- 受講料 1社1名：100,000円（昼食・懇親会・テキスト代ほか、すべての諸経費を含む）
（全講）（複数参加は割引…2人目～80,000円）
- 用意するもの 過去3年間の損益決算書、貸借対照表、減価償却明細書、得意先・商品別売上表、
電卓、ノート、筆記用具 ほか
- 申込締切 最終〆切：7月19日 ■定員40名 ※定員になり次第締め切ります。
- 申込方法 参加申込書にご記入の上、お早めにメール or FAXにてお申込み下さい。
- 振 込 先 申込後、受講料を下記口座にお振込みください。※受講料の返却はできません。
群馬銀行 片貝支店 [普]0296143 群馬中小企業家同友会
（振込手数料は貴社にてご負担ください）
- 持ち物・スケジュール等、詳細につきましては、後日、ご連絡致します。

● 第29期「経営指針をつくる会」日程と主な内容 ●

講座・テーマ	日 程	主 な 内 容
★第1講★ 「経営理念の作成と深掘り」	8月2日(金) 8月3日(土) 〈9～17時×2日／懇親会〉	1) 経営指針書作成の目的と全体像 2) 同友会の目指す経営指針づくり（山田氏） 3) 経営理念について考える
★第2講★ 「経営理念のまとめと自社分析」	9月6日(金) 9月7日(土) 〈9時～17時×2日〉	1) 経営理念の発表と意見交換 2) 講義「方針が会社に必要なわけ」 3) 商品、顧客、市場、人財の分析
★第3講★ 「経営方針の絞り込みと策定」	10月18日(金) 10月19日(土) 〈9時～17時×2日〉	1) 中期経営方針・年度方針の作成 2) 人財・財務、商品、顧客に対する方針 3) 組織図と会議制度の大切さ
★第4講★ 「経営計画づくりと問題点の抽出」	11月8日(金) 11月9日(土) 〈9時～17時×2日〉	1) 売上計画の立て方 2) 経費計画の立て方 3) 講義「試算表と問題点の抽出」
★第5講★ 「経営計画づくりと行動計画の作成」	12月6日(金) 12月7日(土) 〈9～17時×2日／忘年会〉	1) 営業計画・開発計画etc.の作成 2) 個人目標と行動計画 3) 理念から計画までのまとめ
★第6講★ 「経営指針発表会」	2月未定 2月未定 〈9時～17時×2日〉	1) 各社経営指針書の発表 2) 意見交換とアドバイス 3) 講義「経営指針書をどう活かすか」

《経営指針作成のメリット》

- ①企業経営に対する経営者の責務が明確になり、経営者自身の使命感、意欲を高めることができる。
- ②会社の目標が明確になり、社員のヤル気を引き出し、企業全体のパワーアップがはかれる。
- ③企業の社会的役割、性格、将来ビジョンが明確になるため、社員が企業に誇りをもち、働く意欲を増進させる。
- ④企業で今後採用すべき人材と、社員教育の方向が明確になることから、社員が自主的に学ぶ気風を職場に定着させることができる。
- ⑤社内の信頼関係を強め、団結がより強固なものになる。
- ⑥顧客・取引先・銀行など対外的にも信頼を得ることができる。

第29期「経営指針をつくる会」参加申込用紙

会社名	役 職	氏 名	備 考

★定員を超える参加申込があった場合には、1社の参加人数を制限させていただきます。予めご了承ください。

参加申込先／同友会事務局 FAX:027-232-0666

【問合せ先】 群馬中小企業家同友会・事務局 TEL:027-232-0001 FAX:232-0666

経営指針をつくる会参加者の声

※抜粋

■自社の課題が明確に

指針づくりを通して、今まで曖昧だった会社の課題が明確になり、具体的な行動計画を立てることが出来ました。今期は行動計画に従って改善に専念し、再び経営指針をつくる会に参加しながら検証と計画づくりに、取り組んでいきたいと思っています。

■毎年参加する意義

何度も参加されている企業の完成度の高さ、考え方などがとても参考になりました。経営指針を見直し続けることの意義を理解しました。これから自社も毎年参加し、時間をかけて完成度を上げていきたいです。

■経営者としてのスタート

これまで資金繰りは社長に任せっぱなしでしたので、経営者とは言え、苦しい数字は避け、理念においても特に強い思いも持っていませんでした。そんな自分でもやりたいことが見えたように思います。「どこがわからないのかわからない…」というスタートでしたが、わからない箇所が明確になったのはかなりの進歩でした(笑)。

■幹部社員と参加して

経営指針をつくる会に参加して、多くの会社の経営指針を参考にできた事は、大きな収穫でした。その中で、自社の指針に足りないものが見えてきたような気がします。また、幹部と共に参加し、とてもいい刺激になったと思います。次年度も共に計画をつくり込んでいくつもりです。

■会社への思いがより強く

自分の考えが整理でき、よりいっそう会社を思う気持ちが強くなったと実感しています。経営指針が何かも分からずに参加しましたが、参加して本当に良かったです。毎年続けて作成するよう頑張ります。

■共に成長する姿に感動

会社の経営状況がどうなっているかが理解できるようになり、自分が何をしなければならぬかが少しずつ見えてきました。また、自分の会社を良くして行こうという経営者の方々が、共に成長している姿に感動しました。共に頑張る仲間がいるから、さらに頑張れるのだと思います。

■これからは本番

指針書を会社に浸透させるなかで色々と問題点も見えてきました。これからは本番だと感じています。そうしたプロセスを新しく参加する皆さんにもお伝えできればと思います。自分の会社が良くなること、仲間の会社も良くなることを、この会で実践していきたいです。

■必要不可欠な時間

経営指針づくりは未来を見据える作業だと思っています。未来を見るために過去を知ることとか、外部環境、内部環境、同業他社を知ることにも必要です。そして自分は何をしたいのか、ビジョンも深掘しなればなりません。この時間は必要不可欠だと思っています。

■後継者とともに

長年、継続して参加していますが、今回初めて後継者とともに参加しました。じっくり決算書を見ながら意見交換するなど、日頃の社内での慌ただしい時間とは違った時を過ごすせて有意義でした。とても感謝しています。

高校生インターンシップ受入企業募集のご案内

— 県内5つの高校より受入協力依頼をいただいています —

平素は同友会活動へのご参加、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2019年度より、群馬同友会における高校生インターンシップ受入の取り組みがスタートを切りました。インターンシップの取り組みは、地元で活躍する中小企業に対する正しい認識や魅力を教育機関と連携しながら地域に広め、地域の未来を担う若者を育てる社会教育の活動です。受け入れ企業になることは、社内体制の整備や人材育成などを通じて企業体質の強化につながり、若者(学生)から選ばれる魅力ある企業へと変革する契機となります。

現在までに同友会へ受入協力依頼のあった高校は以下のとおりです(開催日程順)。

会社の所在地を問わず協力企業を募集しています。ご協力のほど、何卒よろしく願い申し上げます。

① ~~太田高校~~ ~~10月16日(水)~~ ~~1日間(申込締切 6/28)~~ ※締切

② ~~前橋西高校~~ ~~10月23日(水)～24日(木)~~ ~~最大2日間(申込締切 8/30)~~ ※締切

③ 伊勢崎清明高校 11月12日(火)～14日(木) 最大3日間(申込締切 8/30) ※受入2名～

④ 高崎北高校 11月13日(水)～15日(金) 最大3日間(申込締切 7/31 一次締切)

⑤ 吉井高校 11月12日(火)～14日(木) 最大3日間(申込締切 8/31)

※受入の検討にあたり、各校インターンシップの詳細を確認したい場合には、同友会事務局までお問い合わせください。実施概要・実施要領などの資料をお送りいたします。

※受入にあたっては、他社の受入事例、受入ガイドラインなどの情報・資料を提供いたします。その情報・資料をもとに、これまでも多くの会員企業にご協力いただきました。

会社名	会員名 (担当者名)
受入可能な高校	① 太田 ・ ② 前橋西 ・ ③ 伊勢崎清明 ④ 高崎北 ・ ⑤ 吉井 ※複数選択可。学生から希望が出ない場合もあります。予めご了承ください。
受入可能期間	2日以内 ・ 3日以内
受入可能人数	1人 ・ 2人 ・ 3人 ・ 4人以上
学生へ一言PR	
連絡用メールアドレス	

ご協力ありがとうございます。 各校の申込締切までに 同友会事務局までご返送ください。

同友会事務局 FAX番号：027-232-0666 mail：g-douyu@po.wind.ne.jp

主催 群馬中小企業家同友会

第6回 社会連携シンポジウム

高校における インターンシップを共に考えよう

— 生きること 働くこと 学ぶこと —

会場

新島学園短期大学
本館（ヴェリタスホール）3階
群馬県高崎市昭和町53番地

対象

中小企業経営者、学校教員・教育関係者
高校生～大学生 等

参加費

教員・学校関係者・学生：無料
企業：2,000円（当日受付にてお支払いください）

アクセス



駐車場は西門40台、グラウンド90台をご利用いただけます

アクセス情報



お申し込みはこちら



※申込締切 8/9（金）まで

「総合的な探究の時間」のためのインターンシッププログラムづくり

現在実施されている新しい教育課程では、「社会に開かれた教育課程」の実現が求められています。社会と連携・協働した教育活動を充実させるために、第6回社会連携シンポジウムでは、「総合的な探究の時間」のインターンシッププログラムを学校と地域の中小企業で協働してつくるワークショップを開催します。

地域の中小企業と協働したインターンシッププログラムづくりに興味がある学校教員・教育関係者の方、学校との協働をより良い採用・社員教育・経営に活かしたい中小企業の方、様々な立場の人と交流したい学生の方など、ぜひお気軽にご参加ください。インターンシップの実施にご興味のある方であれば、小中学校教員の方なども大歓迎です。

共催：新島学園短期大学 後援：群馬県教育委員会・共愛学園前橋国際大学

お問い合わせ 群馬中小企業家同友会 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町 1-300-5 ルアン第2ビル4F

TEL：027-232-0001